

Miyazaki International College Course Syllabus

Course Title (Credits)	TCE313: 道徳教育論 Moral Education	
Course Designation for TC	教職に関する科目 Teaching licensing program related course	
Content Teacher		
Instructor	清 智利 Chitoshi Sei	
E-mail address	csei@miu.ac.jp	
Office/Ext		
Office hours	Wednesday 9:05~10:35	
Language Teacher		
Instructor		
E-mail address		
Office/Ext		
Office hours		
Course Description		
<p>道徳教育の重要性が叫ばれている今日、道徳教育の基本原則、目標及び内容、指導の在り方などを学習し、将来、指導の場に生かす科目である。道徳教育は、特別の教科道徳（道徳科）を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、人間としての生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標としている。道徳科は、道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えを深める学習を通して、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を育てることを目標としている。学生たちには、人間としての在り方、生き方の基礎となる道徳的価値観について学び、常に意識して指導にあたることができるようになるために自主的かつ積極的に授業に参加してほしい。</p> <p>授業は、グループ・ディスカッション、グループ・ワーク、模擬授業等を取り入れ、参加型のアクティブラーニングとして実施する。</p>		
Course Goals/Objectives		
<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示された目標及び内容、指導計画等、学校における道徳教育の在り方を学ぶ。 ・「特別の教科 道徳」の指導法の理論と実践について学び、模授業ができるようにする。 		
Tentative Course Schedule		
No/Week/Day	Topic	Content
第 1 回	履修ガイダンス 学習指導要領改訂のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバスの説明 ・「道徳教育の流れ」と「特別な教科 道徳」の創設の経緯 ・学習指導要領改訂のポイント

第 2 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の編成と学習指導要領 ・道徳科の質の高い多様な指導方法①－1
第 3 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における道徳の指導計画(年間指導計画) (中学校学習指導要領「特別の教科道徳編」P69～73) ・道徳科の質の高い多様な指導方法①－2
第 4 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳科の学習指導案 (中学校学習指導要領「特別の教科道徳編」P76～79) ・道徳科の質の高い多様な指導方法②－1
第 5 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における道徳の指導計画(全体計画) (中学校学習指導要領「特別の教科道徳編」P128～145) ・道徳科の質の高い多様な指導方法②－2
第 6 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳科の内容とその基本的な性格 (中学校学習指導要領「特別の教科道徳編」P19～22) ・道徳科の質の高い多様な指導方法②－3
第 7 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(6)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校教育の基本と教育課程の役割 (中学校学習指導要領「総則編」) ・道徳科の質の高い多様な指導方法②－4
第 8 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(7)	<ul style="list-style-type: none"> ・板書と発問 ・道徳科の質の高い多様な指導方法③－4
第 9 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(8)	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害のある子どもの困難と配慮 (中学校学習指導要領「特別の教科道徳編」P84～101) ・道徳科の質の高い多様な指導方法③－1
第 10 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(9)	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳性の発達段階 ・道徳科の質の高い多様な指導方法③－2
第 11 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の概要、資料の生かし方 ・道徳科の質の高い多様な指導方法③－3
第 12 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(11)	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の概要、資料の生かし方、中心発問、道徳的価値 ・道徳科の質の高い多様な指導方法④－1
第 13 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(12)	<ul style="list-style-type: none"> ・板書計画、本時の展開(指導過程) ・道徳科の質の高い多様な指導方法④－2
第 14 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(13)	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の展開(指導過程) ・道徳科の質の高い多様な指導方法④－3
第 15 回	中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編(14)	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育の評価 ・道徳科の質の高い多様な指導方法④－4

Required Materials		
<p>テキスト：中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編</p> <p>参考書：関係法規等</p>		
Course Policies (Attendance, etc.)		
<p>教員の崇高な使命を理解するとともに、道徳教育によって教師と生徒及び生徒相互の人間関係を深めることが大切であることをしっかり認識してほしい。授業は、無断欠席や無断遅刻をすることなく、積極的に参加するように心がけること。特に、時間を守ることと日常生活の態度（挨拶、身なり、言葉遣い等）に気を付けること。</p> <p>学生は、道徳の理論と実践を学ぶとともに、中学校の道徳科の模擬授業に取り組む。事前に道徳科の指導案を作成し、それに基づいて授業を行う。授業後には合評会を実施し、意見を交換し合う。割り当てられた研究発表については、きちんと調べてその要点などを発表する。説明の不足した部分や重要ポイントについては補足説明を加える。</p> <p>更に、その日の授業に関する課題に対して、グループ・ワークにより取り組み、発表を行う。</p>		
Class Preparation and Review		
<p>事前学習</p> <p>① 研究発表についての指示については、詳細にわたりきちんと調べて臨むこと。</p> <p>② 模擬授業については、実施する日時、内容等についてあらかじめ指示するので、きちんと準備して臨むこと。</p> <p>事後学習</p> <p>① 授業後に講義内容についてポイントをまとめ、自分なりに整理し直し、授業内容を完全に理解しておくこと。(ポイントについては、授業中に示す)</p> <p>② 授業後に、自分の考えをきちんと整理してまとめておくこと。</p>		
評価		
試験:50%、レポート等:50% で総合的に判断する。		
Notes		
特になし		